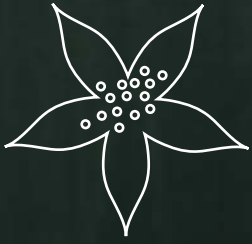


住友電工グループニュースレター

SEI WORLD

2013
12
Vol.435



住友電工

住友電工グループは「Glorious Excellent Company」を目指します。

びわ湖毎日マラソン大会



住友電工

びわ湖毎日マラソン大会2014
オフィシャルスポンサー

住友電工はびわ湖毎日マラソンを
応援しています。

住友電工グループの目指すべき姿「Glorious Excellent Company」

Glorious には400年余の歴史をもつ「住友事業精神」や「住友電工グループ経営理念」の具現化を、
Excellent には持続的成長のための事業目標、すなわち住友電工グループの具体的・定量的な
あるべき姿を示しています。

Contents

トップメッセージ

2 はや師走になりました



特集

3 米国でタングステンの 鉍石精錬、 リサイクル事業拠点が 来春稼働開始



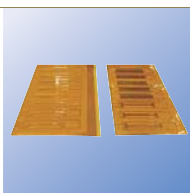
製品技術

5 『高機能PC鋼材』の 新用途



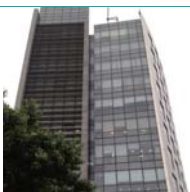
Latest Information

6 高温環境下でも 劣化しにくい耐熱性に優れた FPCを開発



今月のグループ会社紹介

9 インド共和国 SETI社 SEI Trading India Pvt. Ltd.



はや師走になりました

ついこの間まで「猛暑、クールビズ」だったはずが、先月になると急に冷え込み、秋を愛する間もなく町は冬の装いになりました。「日本の四季」という昔ながらの季節感とは異なる、振れ幅の大きな気候になってきているように感じられます。

今年の日本は、豪雪に始まり、猛暑、豪雨、竜巻、過去最大級の台風襲来などが相次ぎましたが、これらは日本に限ったことではなく、フィリピンを襲った巨大台風のように、最近、世界各地で異常気象が相次ぎ、甚大な被害をもたらしています。もはや「普通」になりつつある異常気象の多くは、地球温暖化が遠因ではないかとも言われています。

地球温暖化抑制には温室効果ガスの削減が必要と考えられ、化石燃料に代表される既存エネルギーの利用効率化・削減と、

太陽光など再生可能エネルギーの活用技術の開発が急がれています。しかし、その他

にも、人間の生活はさまざまな形で環境に負荷をかけていることもご承知の通りです。

当社では、持続可能な社会を構築していくために、事業活動における環境負荷の低減を進めるとともに、環境に配慮した製品・サービスの提供を通じて社会に貢献したいと考えております。今月号でも、タングステンのリサイクル、太陽光発電や洋上風力発電を支える製品に関するニュースを紹介しておりますので、ご一読下さいますと幸いです。

ところで、先月の関西実業団対抗駅伝競走大会で当社陸上競技部は第4位に入賞し、新春1月1日に開催される全日本実業団対抗駅伝競走大会、いわゆる「ニューイヤー駅伝」への初出場が決まりました。これもひとえに、皆様から頂戴した激励・応援のおかげであり、この場を借りて御礼申し上げます。元日もぜひご声援下さいますと幸いです。



米国でタングステンの鉍石精錬、 リサイクル事業拠点が来春稼働開始

当社と米国のタングステン粉末メーカーであるBuffalo Tungsten Inc. (BTI社)の子会社のNew York Tungsten L.L.C.との合弁で設立したNiagara Refining LLC (NIRE社)において、2014年3月から希少金属であるタングステン鉍石の精錬とスクラップのリサイクルにより、タングステンの中間原料である三酸化タングステン(WO₃)を生産する事業を開始します。

当社超硬工具製品の主原料であるタングstenは、そのほとんどを輸入に依存しています。また、タングstenは埋蔵されている国が限られており、主に中国に偏在しているため、常に供給リスクにさらされています。



これまで、当社では、住友電工グループ会社である(株)アライドマテリアルが三酸化タングsten(WO₃)を中国他、海外から調達し、超硬工具の原料となる炭化タングsten粉(WC)を製造しています。

今後、NIRE社が稼働することにより、これまで海外から調達していたタングsten原料である三酸化タングsten(WO₃)を世界のタングsten鉍山からの鉍石と、市場から回収したスクラップを原料として、当社グループ内で生産できるようになります。

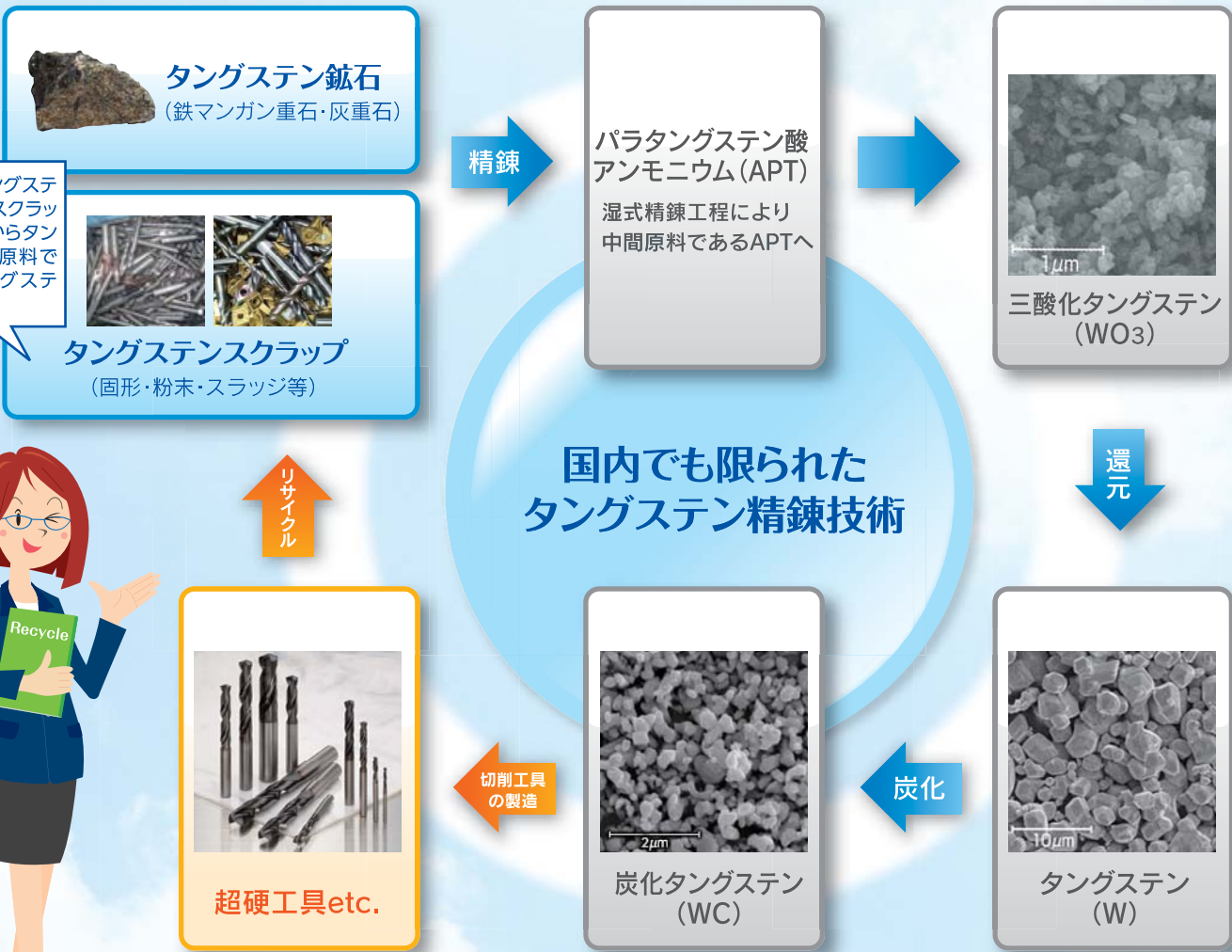
今後、NIRE社は三酸化タングsten(WO₃)の生産、また、(株)アライドマテリアルは炭化タングsten(WC)粉末の生産と、当社グループ内にて一貫して超硬工具の粗原料から完成品まで生産することで、グループ内の連携による生産最適化によるシナジー効果を追求し、一層の競争力強化を図っていきます。

NIRE社の概要について

社名：Niagara Refining LLC
 事業内容：三酸化タングsten(WO₃)の生産
 所在地：米国ニューヨーク州Depew(デピュー)市
 資本金：19.3百万米ドル(約19億円)
 出資比率：Sumitomo Electric Carbide Inc.※ 60%
 ※当社100%出資の超硬工具製品の北米向け販売・事業管理会社
 New York Tungsten L.L.C. 40%
 設立：2010年4月
 稼働開始：2014年3月から順次稼働予定
 社長：Mr. Roger Showalter
 従業員数：約40名



タングステン鉱石精錬、スクラップのリサイクルから超硬工具製造までの流れ



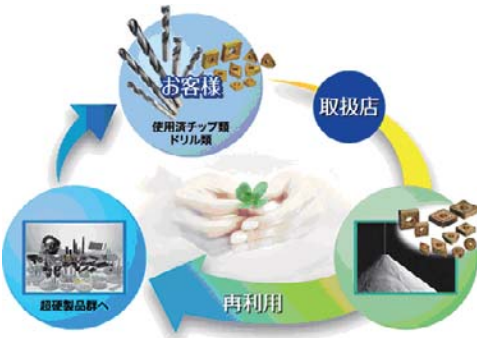
NIRE社では、タングステンの鉱石精錬とスクラップのリサイクルからタングステンの中間原料である三酸化タングステンを生産します。



タングステンのリサイクルについて総復習

住友電工グループの超硬合金リサイクルシステムとは？

超硬工具に使われるタングステン等のレアメタルは貴重な資源です。しかし、日本でのリサイクル率は約25%で、米国の約50%、欧州の約40%等と比較してもリサイクルが遅れています。住友電工グループでは、原材料の安定確保と希少資源の有効活用の観点から、「垂鉛処理法」、「湿式化学処理法」という2種類のリサイクル技術を活用して、使用済みの刃先交換チップや超硬合金製品を回収し、溶解・再加工して高純度の工具に再生できる体制を確立しました。



なぜリサイクルするの？

鉱石に含まれるタングステンの割合は1%未満。それに比べ、超硬工具に含まれるタングステンの含有量は約85%。精錬作業の効率を考えると、超硬スクラップから抽出する方が効率的です。また一つの切削チップを作るためには、多くの鉱石を精錬する必要があります。鉱石の採掘作業や輸送エネルギー等を考慮すると、超硬スクラップをリサイクルするほうがエコです。



[CNMG120408]
<http://www.sumitool.com/recycle/index.html>

『高機能PC鋼材』の新用途

明日のクリーンエネルギーを支える 洋上風力発電への適用

実証運転中の
洋上風力発電設備
(左:観測タワー)
(右:洋上風車)



高機能PC鋼材が
使用された基礎
(左:奥:洋上風車)
(右:手前:観測タワー)



住友電工スチールワイヤー(株)が開発した高機能PC鋼材は、これまで橋梁などのコンクリート構造物の建設に幅広く用いられてきましたが、洋上風力発電設備の基礎という新たな用途に採用されました。洋上風車と観測タワーからなる本設備は基礎を海底に固定した着床式で、国内で初めて沖合に設置されたものです。日本での洋上風力発電の導入促進を目的として、現在、設備に作用する外力や風況と発電量の関係などを調査する実証研究が行われています。

本設備は、NEDO(独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)の実証プロジェクトとして建設されました。発注者は共同研究者である東京電力(株)、施工者は鹿島建設(株)です。

建設地点である千葉県銚子沖は日本有数の海難所であり、非常に厳しい海象条件下において、構造安定性と施工性を確保するためのさまざまな工夫が施されています。今回採用された住友電工スチールワイヤー(株)の高機能PC鋼材である内部充填型エポキシ樹脂被覆PCストランド※1、

プレグラウトPCストランド※2もその一つです。過酷な腐食環境に耐える高機能PC鋼材の優れた耐久性はもとより、省資源化、工期短縮などのメリットが評価され、三角フラスコ型の重力式ケーソン基礎に適用されました。

洋上風力発電は陸上風力発電と比較して風況が良く風の乱れが小さい、大型風車の採用が容易、景観や騒音への影響が小さいなどのメリットがあります。これまで欧州を中心に普及してきましたが、クリーンエネルギーの切札の一つとして、今後は長い海岸線を活かした日本での導入が検討されています。

今回使用された高機能PC鋼材は土木学会「エポキシ樹脂を用いた高機能PC鋼材を使用するプレストレストコンクリート設計施工指針(案)」に適合しており、ますますの普及が期待されています。

住友電工スチールワイヤー(株)は、これからも優れた製品とサービスの提供により国内外の社会基盤形成に広く貢献していきます。

■ 語句説明



※1 内部充填型エポキシ樹脂被覆PCストランド(ECFストランド)
PCストランド表面に、高品質エポキシ粉体塗装を施し、かつPCストランドの素線間の空隙にも同じくエポキシ粉体塗料を充填した防食鋼材。通常のPCストランドと比較し非常に高い防食性能を有します。



※2 プレグラウトPCストランド
あらかじめ工場でPCストランドに後硬化型の樹脂が塗布されシーに包まれているため、現場でのグラウト作業が不要となる防食ストランド。現場施工省力化、工期短縮、PCケーブルと構造物の信頼性向上などのメリットがあります。

新製品情報

プリント回路事業部、住友電工プリントサーキット株式会社

高温環境下でも劣化しにくい耐熱性に優れたFPCを開発 ~新しい接着材料を開発し150℃での長期信頼性を実現~

当社は、FPC(フレキシブルプリント回路)を構成する接着材料を改良することで、150℃以上(上限:175℃)での環境下での長期信頼性(絶縁フィルム密着性・回路間絶縁性)を大幅に向上させたFPCを開発し、お客様向けにサンプル供給を開始しました。

FPCは主に携帯機器をはじめとする電子機器に使用されていますが、近年はその薄さや柔軟性、ファインピッチ回路や部品搭載可能なプリント配線板といった特長を生かし、LED照明や車載用途など、幅広い分野に採用が広がっています。

電子機器用途での使用温度はほとんどが100℃以下に対し、照明や車載用途ではFPCに100℃以上の高い耐熱性が求められるケースが少なくありません。

従来のFPCでは、150℃以上の高温環境下で使用した場合、構成材料が経年劣化するため、絶縁フィルムの密着性が大きく損なわれる問題がありました。

今回当社が開発したFPCは、構成材料である接着剤の耐熱性

を改良することで、高温下での基本性能(耐熱性・高温高湿下での耐久性)を大幅に向上させることに成功しました。

使用分野は、高温での信頼性が求められる、車載パワートレイン[※]やLED照明機器の中継ケーブル、部品搭載基板としての用途を想定しています。今後、これらの分野でも拡販を進めることで、配線材としての設計の自由度が高まるだけでなく、電子部品の小型・軽量化、および信頼性・耐久性向上に寄与できるものと考えています。

[※]パワートレイン: エンジンなどの動力源からギア、シャフトなどを介して末端部分に動力を伝える機構。

従来品と開発品 150℃耐熱試験後の外観比較



お知らせ

ハードメタル事業部、住友電工ハードメタル株式会社

インドネシアに切削工具技術サービス拠点を開設

経済成長が続くインドネシアでは自動車需要が急拡大しており、自動車生産の伸びとともに切削工具の現地需要も伸長しています。

当社は、今年9月にインドネシアの現地生産拠点PT. Sumiden Hardmetal Manufacturing Indonesia(以下、SUMIA社)で切削工具製品の生産を開始しました。SUMIA社の順調な立ち上がりに伴い、現地販売会社PT. Sumitomo Electric Hardmetal Indonesia(以下、SEHI社)は、インドネシア現地での技術サービスの充実を図るため、切削工具技術サービス拠点「インドネシアツールエンジニアリングセンター」(以下、In-TEC)をSUMIA社敷地内に設立し、10月に開所式を行いました。

インドネシア市場においては、生産拠点SUMIA社による超硬ドリル、CBN刃先交換チップ、ダイヤモンド焼結体刃先交換チップなどの現地生産と再研磨サービスに加え、併設するIn-TECにて、SEHI社による技術サービスを提供します。製販一体で現地需要に対応し、同市場でのシェア拡大を目指します。



SUMIA社 社屋



In-TEC デモルーム

新製品情報



公式サイト

<http://www.sei-info.co.jp/workflow/>

住友電工情報システム株式会社

Webワークフローシステムの最新版「楽々Workflow[®]II Ver.6.3」を発売

住友電工情報システム(株)は、Webワークフローシステムの最新版「楽々Workflow[®]II(らくらくワークフロー・ツール)Ver.6.3」を開発、販売しました。

「楽々Workflow[®]II」は、企業内での申請・承認・決裁のワークフローを電子化し、業務の見える化を実現するパッケージ・ソフトです。ERP[※]などの基幹システムと連携させ本格的ワークフローを実現できるとしてご好評をいただいています。



「楽々Workflow[®]II Ver.6.3」の特長

特長 ① 人事異動、組織改正への対応強化

人事異動や組織改正の情報を事前に登録することができるようになりました。

特長 ② あらゆる言語への対応

多言語への対応強化として、標準で利用できる、日・英・中の3言語の他に、お客様自身でご利用になれる言語を登録できるようになりました。

特長 ③ スマートデバイス専用の申請画面

新たに申請用の画面を追加しました。アクセス元を自動判別してスマートデバイス専用の画面を表示します。

特長 ④ その他の機能強化

従来よりご要望が多かった、否決機能や連続承認機能を追加しました。

[※]ERP: Enterprise Resource Planning 統合業務基幹システム

お知らせ

ハードメタル事業部

当社とケナメタルがKM4Xスピンドルコネクション使用に関するライセンス契約を締結

当社とケナメタル(本社:米国・ペンシルバニア州)は、ケナメタルが所有するKM4Xスピンドルコネクション技術に関するライセンス契約を締結しました。これにより当社は、今後大きな成長が見込まれる航空機産業や、インフラ関連産業などで多く見られる、重切削の部品加工において、大幅な高能率化と、コストダウンを実現する「KM4Xスピンドルコネクション」ツールホルダ製品を、全世界のお客様に提供していきます。

工作機械のスピンドルとツールホルダのコネクション部分であるスピンドルコネクションは、工作機械の仕様に適合するトルクを伝え、曲げ負荷への耐性を発揮することが必要です。特に粗加工または高強度被削材の切削加工においては、切削抵抗によって曲げモーメントが発生し、トルクの限界値に達する前にコネクション部分の限界値を超えてしまうことがあります。高いクランプ力と最適化された干渉レベルの両立により、

KM4Xは堅牢な接続部、極めて高い剛性と曲げ負荷への耐性を備え、高強度合金や他の被削材の機械加工における性能が大幅に向上します。

当社は、今後、ケナメタル社からKM4Xスピンドルコネクションに関する技術供与を受けながら、順次、工具製品への適用を進めます。KM4Xスピンドルコネクションを適用したツールホルダ製品の発売は、2014年夏を予定しています。



KM4Xスピンドルコネクションを搭載した工具

お知らせ

システム事業部、住友電工システムソリューション㈱

中国同済大学とバス優先制御システムに関する共同開発契約を締結

当社は、公共バスの円滑な走行を支援するためのバス優先制御システムを同済大学(中国・上海市)と共同で開発することに合意しました。

今回の共同開発は、当社の道路交通管制技術と同済大学のバス優先制御技術の融合により、中国でニーズが高まっている公共バスの円滑な走行を支援するためのバス優先制御システムを研究・開発するものです。本システムにより、交差点付近に設置した交通信号制御機と車両感知器で交通状況に応じた信号制御を実施し、車の流れを円滑にするとともに、バス接近時は無線装置で接近を検知し、交差点を通過しやすいように青信号の延長や赤信号の短縮などを実施することで、公共バスの円滑な走行を可能とします。

10月から中国江蘇省太倉市の公道で実証実験を開始し、信号制御による車の流れの円滑化とバス優先走行の効果検証を行い、2014年3月末まで共同開発を行う予定です。その後の市場への投入について開発状況を踏まえて検討していきます。

今後も交通関連ソリューションの提供を通じて、交通事故の抑止、交通渋滞の軽減などを推進することで国際社会の持続的発展に貢献していきます。

お知らせ

電線・機材・エネルギー事業本部

太陽光発電設備用直流ケーブル「DC1500V PV-CQ」のWebサイトを開設

本年1月に第三者認証であるS-JET認証[※]を取得した太陽光発電設備用直流ケーブル「DC1500V PV-CQ」について、お客様をはじめ広く一般の方々にもご理解いただけるよう、専用Webサイトを開設しました。

近年のメガソーラーなど太陽光発電設備の大容量化に伴い、送電効率を上げるため高電圧配線のニーズが高まっていますが、従来、高電圧配線には、高圧ケーブル(3300V、6600V CVケーブル)を使用する必要がありました。しかし、2012年6月に電気設備技術基準が改正され、太陽光発電設備に使用する場合に限り、直流1500Vケーブルの使用が認められました。当社は、いち早く本ケーブルの開発に取り組み、「DC1500V PV-CQ」として製品化しました。

今回開設したWebサイトでは、「DC1500V PV-CQ」の「用途・特徴」、「製品ラインナップ」、「構造及び特性」などを紹介していますので、ぜひご覧ください。

※ S-JET認証: 電気用品安全法を補完し、電気製品をより安心安全に使うことを目的とした第三者認証制度。試験基準の適合性が客観的かつ公正に証明されたことを示すもの。



太陽光発電設備用直流ケーブル「DC1500V PV-CQ」Webサイト

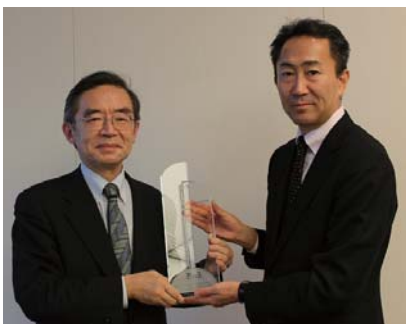
お知らせ

「トムソン・ロイター 2013 Top 100 グローバル・イノベーター・アワード」を受賞

当社は、世界的な情報サービス企業であるトムソン・ロイター社から「Top 100 グローバル・イノベーター 2013」として選定され、トロフィーを授与されました。

当社グループは『技術の重視』『技術を創造し、変革を生み出し、絶えざる成長に努める』という経営理念のもと、社会の発展に貢献する新事業・新製品の開発を進めており、「超電導ケーブル」や「レドックスフロー電池」など独創的な製品・技術を生み出してきました。今回の受賞は、2011年に次ぐものであり、今後も、社会の変化・技術の動向を先取りし、卓越した独創性を発揮してオリジナリティのある優れた新技術を創出していきます。

受賞トロフィー授与の様子
当社常務取締役中嶋誠(左)と
トムソン・ロイター社
富井俊行代表取締役(右)



お知らせ

ハードメタル事業部

「平成25年度資源循環技術・システム表彰」をトヨタ自動車㈱と共同で受賞

当社は、トヨタ自動車㈱(以下、トヨタ)と共同で、社団法人産業環境管理協会が主催する「平成25年度資源循環技術・システム表彰」において、「レアメタルリサイクル賞」を受賞しました。

今回、受賞した「超硬製品屑からのタングステンのリサイクルシステム構築」の取り組みは、超硬工具向けタングステンのリサイクルによる循環システムをトヨタとともに構築したことが高く評価されたものです。

当社はこれからも環境問題を経営の最重要課題のひとつと位置づけ、生産・使用・再研磨・リサイクルという工具ライフサイクルのすべての段階において環境への配慮に取り組み、お客様のご要望に応じていきます。

受賞式出席者:
トヨタ自動車㈱
寺師茂樹取締役・専務役員(中左)
浅野有環境部部長(左)
当社常務取締役牛島望(中右)
㈱アライドマテリアル
常務取締役池ヶ谷明彦(右)



お知らせ

住友電工デバイス・イノベーション㈱

米国Cisco社より2013年度「バリューイノベーション賞」を受賞

当社は、Cisco Systems, Inc.(以下、Cisco社)の第22回サプライヤー感謝式典において、2013年度「バリューイノベーション賞」を受賞しました。

Cisco社は、高度情報化社会の構築に必須なルータをはじめとするネットワーク機器製造の世界トップメーカのひとつで、当社は光通信部品を納入しています。

今回受賞した「バリューイノベーション賞」は、高性能な製品を開発することおよびその製品化(品質・コスト)への取り組みを通じて、Cisco社の企業価値を総合的に高める事に貢献したサプライヤーに授与される賞です。本受賞は、開発・製造一体となった活動および顧客満足達成のための営業努力が高く評価

されたものです。

当社は、今後ともCisco社で評価された製品・サービスへの取り組みを維持し、さらなる顧客満足の達成を推進していきます。



受賞式後の記念写真:
写真 右から
Cisco: VP, Supply Chain, Gary Cooper氏
SEDU: Director, Strategic Account,
Alenka Zoric
Cisco: VP, Supply Chain Cloud Services,
Karl Braitberg氏
SEDU: EVP, Marketing and Business Operations,
吉村学
当社: 上席理事高田寿士
SEDU: VP, LightWave Sales, Edward Wilson
Cisco: Manager Manufacturing Operation,
Eric Stewart氏

TOPICS 第58回全日本実業団対抗駅伝競走大会(ニューイヤー駅伝)への初出場が決定

11月17日(日)に、第56回関西実業団対抗駅伝競走大会が和歌山県田辺市龍神行政局前をスタート、龍神体育館をゴールとする7区間80.45kmで行われました。当社チームは1区の藤村行央選手、3区の竹澤健介選手が区間賞を獲得するなど先頭争いを繰り広げ、4位に入賞しました。

この結果により、来年1月1日に群馬県で行われる第58回全日本実業団対抗駅伝競走大会(ニューイヤー駅伝)への初出場が決定しました。皆様の温かいご声援をよろしくお願い致します。



久門選手のゴールシーン

今月の グループ 会社紹介

グローバルグループvol.21

SETI

SEI Trading India Pvt. Ltd.

私が紹介します

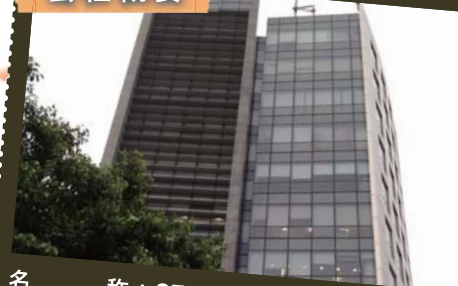


寺本 達也

伸長するインド市場でのネットワーク営業本部の販売拠点として
インド事業発展に取り組むインドSETIからのレポートです。



会社概要



名 称：SEI Trading India Pvt. Ltd.
設 立 年 月：2011年7月28日
事 業 内 容：情報通信、鉄道などの社会インフラ、関連製品の販売、融着機保守
代 表 者：寺本 達也
従 業 員 数：5名
日本人駐在員数：1名



住友電工
との
つながりは

SEI Trading India Pvt. Ltd. (SETI)は、伸長するインド市場における体制強化のため、1996年にニューデリーで設立された駐在員事務所を引き継ぐ形で、ネットワーク営業本部の販売拠点として、2011年に設立されました。情報通信関連製品の販売、融着機保守を主として事業を展開していますが、空気ばね、超電導線材の販売、住友電工グループその他部門のインドビジネス支援もおこなっています。今後は、市場拡大が見込まれる環境・再生可能エネルギー分野など新規分野への取り組みも強化し住友電工グループのインド事業発展に寄与していきます。

こんな
仕事を
しています

お客様を尊敬し信頼を得ながら 自己主張をすることで さらなる業容拡大に自信。

主管幹部を迎えて
創業時メンバーと



SETIは、デリー国際空港から車で約30分、ニューデリー中心部から車で約45分の新興商業エリア、ハリヤナ州グルガオンにあります。

私は2009年12月にSETIの前身である駐在員事務所に赴任しました。最初の一年間は現地法人化の検討、SETI設立に奔走しました。無事SETIを設立した現在では、従業員総勢5名という小規模な会社ながら、代表者として会社経営をするとともに、一営業マンとして、鉄道関連、環境・再生可能エネルギー分野など新規ビジネスの顧客対応、市場開拓を担っています。

インドでビジネスを進める上では、やはりインドの皆さんとの付き合いが大変重要になります。インドではお酒は基本的に飲めます(禁酒の州もあり)。若者の間では飲酒する人の数は増えてきていますが、多くの人は飲酒を好みません。そのため、いわゆる「ノミケーション」を通じて仲良くなることはまれです。お酒なしでいかに仲良くなるか、なかなか苦労するところですが、相手への尊敬を忘れ

ないようにしながらも、自分の意見をはっきりと述べるのがポイントではないかと感じています。

SETIは3期目のとても若い会社です。お客様からの信頼を得て、さらなる業容拡大に努めていきます。



SETI スタッフ

現地スタッフからのメッセージ



Shantibrata Chatterjee (シャンティブラタ・チャタジー)

私は1999年11月に入社しました。その日以来さまざまな仕事を体験することができ、大変充実した日々を送っています。同僚にも恵まれ、友人も数多くできました。彼らのおかげで私も楽しく過ごすことができています。この先も住友電工の発展に貢献できるよう力と知恵を貸してくださいませよう神に祈ります。インドは5000年以上の歴史を誇る多様性にあふれた素晴らしい国です。ぜひ一度インドへ遊びにいらしてください! 感謝の気持ちを込めて……



Anshu John (アンシュ・ジョン)

みなさん、こんにちは。私は2012年1月に入社しました。入社以来とてもいい刺激を受けながら、今は総務や経理の仕事をしています。SETIはとても穏やかな職場で働きやすく、キャリアを重ねていくのにとてもいい環境だと実感しています。同僚もみな支えとなってくれ、励みになっています。この先も同僚や家族からのサポートを得ながらずっとSETIで働き、さまざまな仕事に挑戦しながらチャンスをつかんでいきたいと思っています。

現地レビュー



「世界最大の民主主義国家」をめざす国、インド

お祭り

インドの人口は12億人を超え、中国に次いで世界2位。「多様性にあふれた国」といわれます。人口の約80%がヒन्दウー教で、ほかにイスラム教、シーク教、ジャイナ教、キリスト教、仏教と世界のおもな宗教が集まり、宗教や地域ごとに一年中どこかでお祭りがおこなわれています。中でもホーリー祭はインド3大祭りの一つで、老若男女、誰彼となく色水、色粉を掛け合い、春の訪れを祝います。



ホーリー祭

気候

インドは広い国土を有しており、地域による気候差があります。ここテリーの4~6月は40度超えの日が多く、12~1月は0度近くまで下がる日もあり、自宅の床は大理石で底冷えが厳しく、暖房器具が必須です。日本からコタツやホットカーペットを持参する人もいます。

恋愛・結婚事情

「家族」の絆を重要視するインドでは、親(おもに父親)によって決められる見合い結婚がほとんど。都市では若いカップルがデートしている光景も見られますが、恋愛と結婚は別、というのが多くの人の考え方のようです。結婚式は一週間以上イベントがあり、屋外での行事(パレード、ダンスなど)も多く、季節の良い



結婚式のコマ

冬が多いです。私も何度か結婚式に出席しましたが、さまざまな儀式、派手さ、賑やかさに圧倒されました。

インド料理

インド料理は各種香辛料で味付けされており、大変美味で世界に誇れるものの一つ。毎日食べるのは日本人には酷ですが、しばらく食べないと無性に欲しくなります。地域によってさまざまな味付け、特徴的な食べ物、食習慣があり、テリーのような北部地域での主食はパン、南部地域では米。パンといっても「ナン」だけでなく、チャパティー、ロティーなどいろんな種類があります。宗教上の理由からベジタリアンが多く、インドの外販食材は一目でベジタリアン向けか、非ベジタリアン向けか、区別がつきます。



緑マークがベジタリアン
赤マークが非ベジタリアン

停電

インドは慢性的電力不足により、全国的に停電が起こります。頻繁にどこでも起きるので、主要建物や自宅などには発電機などのバックアップが必要不可欠。しかし自宅ではバックアップがうまく作動しないこともあり、ろうそく生活になったり、日本や周辺国から調達した肉や魚といった貴重な食材がゴミ箱いきになることも。電力不足はインド発展の阻害要因の一つですが、エネルギー関連のビジネスチャンスとも言えます。

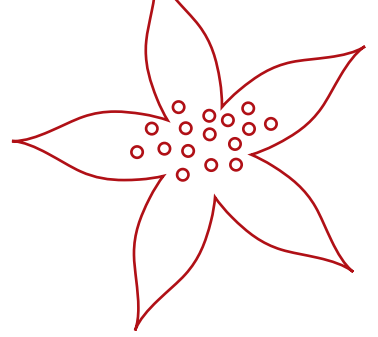
ボリウッド*映画

インドは世界一の映画大国で、国民娯楽の最たるものです。ボリウッド映画は、途中でボリウッドダンスといわれる踊りが盛り込まれており、いつの間にかリズムミカルで迫力あるダンスが、映画のスパイスとなっていることに気づきます。



ボリウッド映画

*ボリウッドとは、ムンバイの旧称ボンベイとハリウッドを組み合わせた言葉。



Ingenious Dynamics

住友電工グループは、卓越した知見と独創性を持ち、
そのダイナミクスによって最大効果を創出し、社会の期待に応えていきます。

Ingenious は、それぞれが備え持つ卓越した能力と独創性、そして顧客志向の機動力を、
Dynamics は、原動力(住友の精神)、力学(多角化事業・技術によるグループ全体の総合力)、
変革のエネルギー(進取、気鋭)を表しています。また同時に、頭文字の「ID」は、
グローバルに「住友電工のアイデンティティ」(独自の個性)を積極的に発揮していく姿勢と、
「Infrastructure Development」(社会インフラの発展)に貢献し続ける意志を示しています。

住友電気工業株式会社

<http://www.sei.co.jp/>(バックナンバーも掲載しています)

本 社(大阪)	〒541-0041	大阪府中央区北浜4-5-33(住友ビル)	Tel. 06-6220-4119	Fax. 06-6222-6485
本 社(東京)	〒107-8468	東京都港区元赤坂1-3-13(赤坂センタービル)	Tel. 03-6406-2600	Fax. 03-6406-2700
中 部 支 社	〒461-0005	名古屋市東区東桜1-1-6(住友商事名古屋ビル)	Tel. 052-963-2700	Fax. 052-963-2818
九 州 支 店	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前3-2-8(住友生命博多ビル)	Tel. 092-441-1791	Fax. 092-473-7084
中 国 支 店	〒730-0031	広島市中区紙屋町1-3-2(銀泉広島ビル)	Tel. 082-248-1791	Fax. 082-249-3483
東 北 支 店	〒980-0021	仙台市青葉区中央2-9-27(プライムスクエア広瀬通)	Tel. 022-262-7540	Fax. 022-262-7538
北 海 道 支 店	〒060-0042	札幌市中央区大通西8-2(住友商事ファミヤ大通ビル)	Tel. 011-241-1375	Fax. 011-281-4113
沖 縄 支 店	〒900-0015	沖縄県那覇市久茂地3-21-1(國場ビル3F)	Tel. 098-866-3213	Fax. 098-866-0277
豊田事業所	〒471-0855	愛知県豊田市柿本町2-41	Tel. 0565-26-4105	Fax. 0565-26-4158

住友電工グループニュースレター 第435号,2013年12月発行 編集発行人/野田太郎

